

シンポジウム

# 映像コンテンツの 国際展開と情報基盤の構築

参加料  
**無料**  
どなたでもご参加  
いただけます

知的資源としての映像を、いかに活用するか

国際化と文化的多様性が強く求められる今日、  
言語の壁を越える訴求力を持つ映像コンテンツの活用が、  
喫緊の課題となっています。

デジタル化とインターネットの時代における映像資料の国際展開と  
情報基盤の構築について、その現状と課題はどのようなものか。  
研究と実務の連携がもたらす可能性を視野に入れつつ議論します。

**日時** 2018年 3月30日(金)  
14:00~17:00 (13:30受付開始)

**場所** 筑波大学 東京キャンパス  
文京校舎119講義室

Access Map 東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅「出口1」より 徒歩2分程度



## 講演

- 1、「国際交流と文化の伝播  
——カナダ日系人収容所の事例から」  
筑波大学図書館情報メディア研究科長 溝上智恵子
- 2、「浮世絵画像のインタラクティブ展示と  
インバウンド需要への対応」  
筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター長 綿抜豊昭
- 3、「映像コンテンツのインターネット展開とサイト連携  
——東日本大震災アーカイブおよび戦争アーカイブの構築」  
ヤフー株式会社メディア事業本部  
エグゼクティブ・プロデューサー 宮本聖二
- 4、「放送とインターネットによる  
映像コンテンツ国際発信の最前線」  
NHK 国際放送局専任局長 高井孝彰  
NHK 国際放送局国際企画部副部長 西川美和子/堀亨介

## パネルディスカッション

「映像コンテンツの国際展開と情報基盤の構築  
——研究と実務の連携がもたらす可能性をめぐって」  
パネリスト：筑波大学教授 呑海沙織ほか  
ファシリテーター：筑波大学教授 辻泰明

申込方法

下記にアクセスして事前申込をお願いします。  
なお、当日参加も可能です。  
<http://www.kc.tsukuba.ac.jp/lecture/symposium/2018.html>



お問い合わせ

〒305-8550 茨城県つくば市春日 1-2  
筑波大学 知的コミュニティ基盤研究センター  
TEL.029-859-1524